



## 平成 28 年5月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 27 年 12 月 25 日

上場会社名 三益半導体工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8155 URL <http://www.mimasu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 正幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 八高 達郎 (TEL) 027-372-2011  
 四半期報告書提出予定日 平成 28 年1月 14 日 配当支払開始予定日 平成 28 年2月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 28 年5月期第2四半期の業績(平成 27 年6月 1 日～平成 27 年 11 月 30 日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28 年5月期第2四半期	27,993	22.6	2,001	39.9	1,976	13.4	1,338	46.1
27 年5月期第2四半期	22,831	3.5	1,431	11.7	1,743	33.0	916	14.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28 年5月期第2四半期	40.24	—
27 年5月期第2四半期	27.36	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28 年5月期第2四半期	73,722	53,539	72.6
27 年5月期	75,252	53,974	71.7

(参考)自己資本 28 年5月期第2四半期 53,539 百万円 27 年5月期 53,974 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27 年5月期	—	12.00	—	12.00	24.00
28 年5月期	—	13.00	—	—	—
28 年5月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成 28 年5月期の業績予想(平成 27 年6月 1 日～平成 28 年5月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	53,000	7.4	3,500	37.0	3,600	20.1	2,200	29.6	67.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期2Q	35,497,183株	27年5月期	35,497,183株
② 期末自己株式数	28年5月期2Q	3,368,006株	27年5月期	2,016,518株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期2Q	33,255,347株	27年5月期2Q	33,481,016株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益が改善するなかで、個人消費が底堅く推移するなど、全体として緩やかな回復基調となりました。

半導体業界におきましては、スマートフォン向けロジックデバイス需要に伸び悩みが見られたものの、メモリーデバイスの需要が好調であったことから、シリコンウエハーの生産は堅調に推移いたしました。

このような経営環境の中で当社は、最先端加工技術の推進と低コスト化の両立を図るとともに、自社開発製品の拡販を積極的に進めるなど、総力を挙げて業績の向上に取り組みました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は279億9千3百万円と前年同四半期比22.6%の増収となり、営業利益は20億1百万円(前年同四半期比39.9%増)、経常利益は19億7千6百万円(同13.4%増)、四半期純利益は13億3千8百万円(同46.1%増)となりました。

半導体事業部

当事業部におきましては、主力の300mmウエハーを中心として、生産は高水準で推移いたしました。そうした中で、更なる生産性の向上と原価低減を推進いたしました。

産商事業部

当事業部は自社開発製品及びその他の取扱商品の拡販活動に積極的に取り組みました。この結果、自社開発製品及びその他の取扱商品ともに増収となりました。

エンジニアリング事業部

当事業部は開発部門としての役割に特化し、自社製品の開発を積極的に行い、産商事業部を通じて販売いたしました。

また、半導体事業部で使用する装置の開発や設計・製作にも意欲的に取り組みました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、現金及び預金の減少等により、前事業年度末と比較して15億2千9百万円減少し、737億2千2百万円となりました。一方、負債合計は支払手形及び買掛金の減少等により10億9千4百万円減少し、201億8千3百万円となりました。純資産合計は自己株式の増加13億5千1百万円等により、535億3千9百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は171億8千2百万円となり、前事業年度末に比べ24億4千1百万円の減少となりました。営業活動の結果得られた資金は9億6千7百万円となりました。これは売上債権の増加7億9千1百万円や法人税等の支払5億5千6百万円等があったものの、税引前四半期純利益19億4千6百万円、減価償却費20億8百万円等により資金が増加したことによるものです。投資活動の結果使用した資金は15億6千1百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出15億3千9百万円等があったことによるものです。財務活動の結果使用した資金は18億2千7百万円となりました。これは自己株式の取得による支出13億7千3百万円等があったことによるものです。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月期の業績予想につきましては、平成27年8月10日の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,724	23,282
受取手形及び売掛金	18,893	19,684
商品及び製品	196	285
仕掛品	522	386
原材料及び貯蔵品	1,368	1,713
その他	951	704
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	47,651	46,053
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	12,156	11,695
その他(純額)	12,076	12,777
有形固定資産合計	24,232	24,472
無形固定資産		
	601	525
投資その他の資産		
その他	2,773	2,676
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,766	2,670
固定資産合計	27,601	27,668
資産合計	75,252	73,722
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,723	13,632
短期借入金	100	100
未払法人税等	607	645
引当金	60	31
その他	5,077	4,162
流動負債合計	19,568	18,572
固定負債		
長期借入金	150	100
退職給付引当金	1,374	1,332
その他	185	178
固定負債合計	1,709	1,611
負債合計	21,277	20,183

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,824	18,824
資本剰余金	18,778	18,778
利益剰余金	19,643	20,580
自己株式	△3,410	△4,762
株主資本合計	53,835	53,420
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	139	118
評価・換算差額等合計	139	118
純資産合計	53,974	53,539
負債純資産合計	75,252	73,722

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
売上高	22,831	27,993
売上原価	19,944	24,681
売上総利益	2,886	3,311
販売費及び一般管理費	1,455	1,309
営業利益	1,431	2,001
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	5	4
為替差益	285	—
その他	16	17
営業外収益合計	313	27
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	—	30
自己株式取得費用	0	22
その他	0	0
営業外費用合計	0	53
経常利益	1,743	1,976
特別利益		
固定資産売却益	19	0
受取保険金	17	—
特別利益合計	36	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	37	10
減損損失	79	—
固定資産撤去費用引当金繰入額	175	—
その他	34	19
特別損失合計	325	30
税引前四半期純利益	1,453	1,946
法人税、住民税及び事業税	595	562
法人税等調整額	△58	45
法人税等合計	537	608
四半期純利益	916	1,338

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,453	1,946
減価償却費	1,281	2,008
減損損失	79	—
受取利息及び受取配当金	△11	△10
支払利息	0	0
為替差損益(△は益)	△86	20
売上債権の増減額(△は増加)	△2,131	△791
たな卸資産の増減額(△は増加)	△87	△298
仕入債務の増減額(△は減少)	1,328	△90
その他	213	△1,269
小計	2,040	1,514
利息及び配当金の受取額	11	10
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△629	△556
保険金の受取額	17	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,438	967
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△5,100	△6,100
定期預金の払戻による収入	5,000	6,100
有形固定資産の取得による支出	△856	△1,539
有形固定資産の売却による収入	10	0
無形固定資産の取得による支出	△27	△16
その他	△32	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,006	△1,561
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△50	△50
自己株式の取得による支出	△0	△1,373
配当金の支払額	△401	△401
その他	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△453	△1,827
現金及び現金同等物に係る換算差額	86	△20
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	64	△2,441
現金及び現金同等物の期首残高	17,747	19,624
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,811	17,182

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年9月25日開催の取締役会決議に基づき、公開買付けにより自己株式1,351,300株の取得を行いました。この結果、当第2四半期累計期間において自己株式が1,351百万円増加し、当第2四半期会計期間末において自己株式が4,762百万円となっております。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高に関する情報  
前第2四半期累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成26年11月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期 損益計算書 計上額
	半導体事業部	産商事業部	エンジニア リング事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,989	11,841	—	22,831	—	22,831
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	819	822	△822	—
合計	10,992	11,841	819	23,653	△822	22,831

当第2四半期累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期 損益計算書 計上額
	半導体事業部	産商事業部	エンジニア リング事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,610	16,382	—	27,993	—	27,993
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	1,436	1,438	△1,438	—
合計	11,611	16,382	1,436	29,431	△1,438	27,993